

第1級 ビジネス計算部門 (制限時間 ①・②合わせて30分)

(注意) I. 複利・複利年金・減価償却費の計算については、別紙の数表を用いること。 II. 答えに端数が生じた場合は()内の条件によって処理すること。 III. 選択問題は、A・B・Cのいずれか/項目を選択して解答すること。 2項目以上解答した場合は選択問題すべてを無効とする。

① 共通問題

(1) 元金¥1,290,000を年利率2.6%の単利で6月7日から9月14日まで借り入れた。期日に支払う利息はいくらか。(片落とし、円未満切り捨て)

答 _____

(2) 額面¥974,000の手形を割引率年3.95%で10月9日に割引くと、割引料はいくらか。ただし、満期は12月15日とする。

(両端入れ、円未満切り捨て)

答 _____

(3) ¥6,280,000を年利率7%、半年1期の複利で4年間貸すと、複利終値はいくらか。(円未満4捨5入)

答 _____

(4) 取得価額¥7,330,000 残存価額10%、耐用年数28年の固定資産を定額法で減価償却すれば、第9期首帳簿価額はいくらになるか。ただし、決算は年1回とする。

答 _____

(5) 原価¥385,000の商品に原価の3割5分の利益をみて定価をつけた。定価から¥83,160値引きして販売したときの利益額は原価の何割何分何厘か。

答 _____

(6) 元金¥5,160,000を単利で11か月間貸し付け、期日に元利合計¥5,391,770を受け取った。利率は年何パーセントであったか。パーセントの小数第1位まで求めよ。

答 _____

(7) 6月13日満期、額面¥2,300,000の手形を4月28日に割引率年5.05%で割引くと、手取金はいくらか。

(両端入れ、割引料の円未満切り捨て)

答 _____

(8) 7年後に支払う負債¥4,510,000を年利率5.5%、1年1期の複利で割り引いて、いま支払うとすればその金額はいくらか。(¥100未満切り上げ)

答 _____

(9) 100米ガロンにつき\$87.50の商品を仕入れ、代金¥6,152,580を支払った。この商品の仕入数量は何米ガロンであったか。ただし、\$1=¥102.80とする。

答 _____

(10) 次の3口の貸付金の利息を積数法によって計算すると、利息合計はいくらになるか。ただし、利率はいずれも年1.7%とする。(円未満切り捨て)

貸付金額	貸付期間
¥3,500,000	103日
¥4,800,000	88日
¥6,200,000	74日

答 _____

(11) 原価の24%の利益をみて定価をつけた商品をつけた商品を、定価から値引きして¥2,972,900で販売した。値引額が定価の12.5%であったとすれば、この商品の原価はいくらか。

答 _____

(12) 3月16日満期、額面¥809,570の約束手形を1月23日に割引率年2.45%で割引くと、手取金はいくらか。ただし、手形金額の¥100未満には割引料を計算しないものとする。

(平年、両端入れ、割引料の円未満切り捨て)

答 _____

(13) ¥760,000を年利率5%、1年1期の複利で12年6か月間借り入れると、期日に支払う複利利息はいくらか。ただし、端数期間は単利法による。(計算の最終で円未満4捨5入)

答 _____

(14) 仲立人が売り主から3.2%、買い主から3.1%の手数料を受け取る約束で商品の売買を仲介したところ、売り主の手取金が¥9,186,320であった。買い主の支払総額はいくらであったか。

答 _____

(15) 取得価額¥590,000 残存価額10%、耐用年数14年の固定資産を定率法で減価償却するとき、次の減価償却計算表の第4期末まで記入せよ。ただし、決算は年1回とする。(毎期償却額の円未満切り捨て)

期数	期首帳簿価額	毎期償却額	減価償却累計額
1			
2			
3			
4			

正答数	① 共通問題得点
(×5)	

試験場校	
受験番号	

正答数	総得点
(×5)	

② 選択問題

【選択A】複利年金の計算

(16) ¥3,500,000を年利率5%, 半年/期の複利で借り入れた。これを毎半年末に等額ずつ支払って3年間で完済するとき, 毎期の賦金はいくらになるか。(円未満4捨5入)

答 _____

(17) 毎年末に¥680,000ずつ8年間支払う負債を, いま一時に支払えば, その金額はいくらか。ただし, 年利率4%, 1年/期の複利とする。(円未満4捨5入)

答 _____

(18) 毎半年初めに¥830,000ずつ5年6か月間支払う年金の終価はいくらか。ただし, 年利率7%, 半年/期の複利とする。(円未満4捨5入)

答 _____

(19) 毎年末に等額ずつ積み立てて, 5年後に¥4,900,000を得たい。年利率4.5%, 1年/期の複利とすれば, 毎期の積立金はいくらになるか。(円未満4捨5入)

答 _____

(20) ¥210,000を年利率6%, 1年/期の複利で借り入れ, 毎年末に等額ずつ支払って7年間で完済するとき, 次の年賦償還表の第4期末まで記入せよ。(年賦金および每期支払利息の円未満4捨5入)

期数	期首未済元金	年 賦 金	支 払 利 息	元 金 償 還 高
1				
2				
3				
4				

【選択B】証券投資の計算

(16) 次の株式の利回りは, それぞれ何パーセントか。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

銘柄	配 当 金	時 価	利 回 り
D	/株につき年 ¥2.40	¥368	
E	/株につき年 ¥7.60	¥485	
F	/株につき年 ¥93.00	¥2,710	

(17) 1.3%利付社債, 額面¥4,500,000を10月17日に市場価格¥98.85で買い入れると, 支払代金はいくらか。ただし, 利払日は6月15日と12月15日である。(経過日数は片落とし, 経過利子の円未満切り捨て)

答 _____

(18) ある株式を1株につき¥1,270で3,000株売却した。手取金はいくらか。ただし, 約定代金の0.7875%に¥6,300を加えた手数料を支払うものとする。(手数料の円未満切り捨て)

答 _____

(19) 6年後に償還される2.6%利付社債の買入価格が¥99.35のとき, 単利最終利回りは何パーセントか。(パーセントの小数第3位未満切り捨て)

答 _____

(20) 株式を次のとおり買い入れた。支払総額はいくらか。(それぞれの手数料の円未満切り捨て)

銘柄	約 定 値 段	株 数	手 数 料
J	/株につき ¥872	6,000株	約定代金の0.68250% + ¥14,910
K	/株につき ¥6,570	7,000株	約定代金の0.31500% + ¥98,910

答 _____

【選択C】経営分析の計算

(16) 次の資料から, 受取勘定回転率を求めよ。(回転率の小数第1位未満4捨5入)

受 取 手 形	¥3,830,000
売 掛 金	¥4,260,000
売 上 高	¥53,660,000

答 _____

(19) 次の損益分岐点に関する資料から, 目標営業利益¥19,500,000を達成するときの売上高を求めよ。

売 上 高	¥60,500,000
変 動 費	¥29,040,000
固 定 費	¥31,460,000

答 _____

(17) 次の資料から, 流動比率を求めよ。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

貸 借 対 照 表 (単位: 千円)

現 金 預 金	7,639	支 払 手 形	5,711
受 取 手 形	4,702	買 掛 金	3,289
売 掛 金	5,598	未 払 費 用 ()	
商 品	651	資 本 金	27,000
短 期 貸 付 金	900	資 本 準 備 金	4,500
建 物	15,870	利 益 準 備 金	1,080
備 品	7,212	繰 越 利 益 剰 余 金	375
()		()	

答 _____

(20) 次の資料から, 売上高純利益率を求めよ。ただし, 売上原価率は53.5%とする。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

損 益 計 算 書 (単位: 千円)

期首商品棚卸高	2,417	売 上 高	81,400
当期商品仕入高	()	期 末 商 品 棚 卸 高	3,073
売 上 総 利 益	()		()
	()		()
販売費・一般管理費	25,849	売 上 総 利 益	()
営 業 外 費 用	7,406	営 業 外 収 益	2,386
当 期 純 利 益	()		()
	()		()

答 _____

(18) 次の資料から, 自己資本利益率を求めよ。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

資 本 金	¥85,000,000
資 本 剰 余 金	¥13,700,000
利 益 剰 余 金	¥9,200,000
(うち当期純利益)	¥7,820,000

答 _____

試験場校	
受験番号	

正答数	② 選択問題得点
(×5)	